

業界ダントツNo.1 FAX機械情報

全国5,000ホール配信

無断での転載は  
お断り申し上げます。

号外版

データCOMPASS

コンパス

2015/1/9  
第3号GLOBAL  
Amusementグローバルアミューズメント株式会社  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-12-2 クロスオフィス渋谷8F  
TEL 0120-519-113  
FAX 03-6805-1029

## ～2015年に向けた業績アップ知識シリーズ～ エクセルを使ったスペック分析の考え方

グローバルアミューズメント株式会社  
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。  
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。  
2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の  
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した  
存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、  
コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。  
現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。  
(雑誌 PIDEAにて「データDYNAMITE High School」を好評連載中)



皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹です。

本日は1月29日(木) 東京、30日(金) 大阪 で行いますデータコンパス会員「集合  
研修」の宣伝も兼ねまして、「エクセルを使ったスペック分析の考え方」について記事を  
ご提供させていただきます。2015年はパチンコ、パチスロ両部門で“スペック分析力”が超重要  
になってくる年です。機械担当者の皆様はぜひ、本日の記事を参考にスペック評価の実務力  
アップに取り組んでください。よろしくお願い申し上げます。

### ■スペックについて、“社長の疑問”に答えられるか！？

ある日、あなたは社長から質問を受けました。

社長:「オイ、ギンパラの甘デジのスペックって、どうなんだ!？」

あなた:「どうといわれますと、、、」

社長:「甘デジのアクアと似てるんか？」

あなた:「STですし、、アクアを1個戻しにした感じですかね？」

多分、上記のようなやりとりが日本中のホールで繰り返されているのではないのでしょうか？

甘ギンパラ3については、前述のような超ざっくりとしたスペック理解しかできていない人も  
いれば、「STが50回だから少ない」・「確変直撃が8%しかない」など、細かい話を突っつく  
人が多いのですが、スペックの全体像を俯瞰的に理解している人は超少ないと思います。

スペック評価については、ホール関係者の多くが「実績のある定番機と似ているか？」という  
視点でしか観ていないので独自性のあるスペックについては「どうゆう特性なのか？」という点  
を多くの方が理解しないまま機械の良し悪しを判断しているのが実状です。

そして、「解らないモノ・説明できないモノ ⇒ 評価しない」という思考回路に陥ってしまう  
ケースが非常に多いと思います。本来は、確率的な分析手法を“ちょっとだけ”理解し、使いこ  
なすだけで、未知のスペックに対して理解力はグッと上がります。

### 【甘ギンパラ3のスペック特性】

#### ①初当たりに対して何%の割合でSTに突入するか？

I) ST直撃率(16R比率) 8%

II) 通常当たり確率 92%

III) 通常当たりを引き、時短の引き戻しでSTに突入する率

時短50回中に1/99.9を引き戻す確率 ⇒ 39.53%

初当たりを引いた時にいずれかのルートでSTに突入する率は

I) + II) × III) なので、 $8\% + 92\% \times 39.53\% = 44.36\%$

#### ②ST継続率とST突入時平均連荘回数は？

I) ST継続率計算: ST50回の抽選で1/31.5(高確率)のクジに当たる確率 ⇒ 80.07%

II) 平均連荘回数

ST落ち確率(継続の逆数/19.928%)を引く平均抽選回数は? ⇒ 平均5.02回

となります。いかがでしょう? 甘ギンパラ3の場合、特図2の振り分けが16R(約1050個) 20%、  
8R(約500個) 40%、4R(約250個) 40%と幅広いので特図2の出玉組み合わせのパターン  
を計算するとアクアより相当メリハリの効いたスペックだということが理解できると思います。

このようなスペック分析ノウハウをしっかりと理解したい方には半日かけてお伝えしますので  
ぜひ、下記の講座にご参加ください。詳細は弊社HPにてご確認ください。

本日も最後までお読み頂きありがとうございました。

**機械選定者は参加必須!! 『エクセルを使ったスペック分析マスター塾』 弊社HPにて参加受付中!!**